

# 農山漁村地域整備計画 事後評価調書

事後評価の概要	計画の名称	岐阜県農山漁村地域整備計画(農業農村整備分野)		
	計画策定主体	岐阜県		
	対象市町村	岐阜市、大垣市、高山市、多治見市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、羽島市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、山県市、瑞穂市、飛騨市、本巣市、郡上市、下呂市、海津市、岐南町、笠松町、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村、御嵩町、白川村		
	計画期間	平成22年度～平成24年度(3年間)		
	計画の目標に対する成果	<p>県民の「食」と県土の「環境」を支える「元気な農業・農村づくり」のため、</p> <p>①基幹的な農業用水施設について、予防保全対策による長寿命化を図るとともに、更新適期に応じた必要な更新整備を計画的に実施することで、農地への安定的な用水供給機能の確保を図った。</p> <p>②ほ場整備など農業生産基盤を整備することで、担い手等への農地の利用集積を促進し、農業経営基盤の強化を図った。</p> <p>③暗渠排水、排水路整備などの排水対策により水田を乾田化し、麦・大豆の作付拡大、品質向上を図った。</p> <p>④老朽化したため池の決壊や豪雨時の低平地での湛水による農地や農業用施設等への被害を未然に防止又は軽減することで、農業経営の安定及び人命や財産、県土の保全を図った。</p> <p>⑤農地や農道、農業用水など農業生産基盤を総合的に整備することで、農地の有効利用を促進し、耕作放棄地の防止を図った。</p> <p>⑥集落内排水路や斜面崩壊防止、農業集落排水施設など農村生活環境基盤を整備することで、農村生活環境の改善を図った。</p>		
	定量的指標の成果	<p>①延べ5, 166haの農地への用水供給機能を確保 実績:5, 166ha(達成率100%)</p> <p>②ほ場整備実施地区の農地利用集積率を向上          ■3年間の目標 農地の利用集積率:8%(採択時)→34% 実績:53. 5%(達成率157. 4%)</p> <p>③麦・大豆作付け可能水田面積を拡大          ■3年間の目標 9, 156ha(H21)→9, 565ha 実績:9, 537ha(達成率99. 7%)</p> <p>④農業被害に対する安全性が向上する農地面積を増加          ■3年間の目標 737haの増 実績:738ha(達成率100. 1%)</p> <p>⑤総合的な生産基盤整備による耕作放棄地の発生防止面積を増加          ■3年間の目標 1, 620haの増 実績:1, 627ha(達成率100. 4%)</p> <p>⑥農村環境整備等を実施することで、安全性・快適性が向上する集落を増加          ■3年間の目標 69集落の増 実績:67集落(達成率97. 1%)</p>		
	対象事業	農地整備事業、水利施設整備事業、農地防災事業、地域用水環境整備事業、水質保全対策事業、農業集落排水事業、集落基盤整備事業、中山間地域総合整備事業、農道整備事業		
全体事業費 上段:計画 下段:実績	(18, 243, 260千円) 18, 086, 292千円			

評価	評価項目	評価項目	評価	評価根拠
	交付対象事業の進捗状況	計画していた事業量が完了しているか。	○	いずれの地区においても概ね計画通りの整備が実施できた。
	事業効果の発現状況	定量的指標を達成できたか。	○	用水路改修による水の確保、農地利用集積の促進等による農業経営基盤の強化、ため池堤体改修等による農地の湛水・被災リスク軽減、中山間地の整備実施による耕作放棄地の発生防止や農村環境の改善等々、それぞれの事業実施により着実に事業効果は発現されている。
	成果目標の目標値の実現状況	定量的指標を達成し、目標が達成できたか。	○	・いずれの指標においても、概ね目標値を達成できている。 ・目標値を達成できなかった指標においても、次計画(H25～H27)において継続して事業が実施されており、今後達成される見込みである。
	今後の方針	<p>・いずれの地区も概ね当初想定していた通りの事業効果が発現しており、今後の適正な維持管理の実施による事業効果の継続的な発現や地域農業の振興を図っていく。</p> <p>・目標が達成されなかった地区においては、地元調整を含め、今後の事業の円滑な実施に努めていく。</p>		

## 目標①: 安定的な用水供給機能の確保

事業名	県事業名	地区名	事業実施主体	計画期間内の総事業費(千円)	主な事業内容
水利施設整備事業	県営かんがい排水事業 農業水利施設保全対策事業	揖斐川以東第二期 他11地区	岐阜県	587,126	用水路工 用水路保全対策工 等
水質保全対策事業	県営水質保全対策事業	羽島2期 他1地区	岐阜県	477,280	管水路工 等
農地防災事業 (農村地域環境保全整備事業)	県(団体)営特定農業用管水路等特別対策事業	中部用水 他1地区	岐阜県 飛騨市	147,437	管水路工 等
関連事業	県営かんがい排水事業 農業水利施設保全対策事業 県営水質保全対策事業	桑原 他13地区	岐阜県	1,181,655	用水路工 用水路保全対策工 等

進捗状況	平成25年度末までに計画どおりの整備が完了した。		
事業効果の発現状況	<p>【水利施設整備事業】 用水路の長寿命化により農地への安定的な用水供給が確保され、安定した営農が可能となった。</p> <p>【水質保全対策事業】 一連区間の整備完了により、用水路が開水路から管水路となりかんがい用水と家庭雑排水が分離され、農作物の被害の解消による農業経営の安定が確保された。</p> <p>【農地防災事業】 アスベストによる健康被害問題が未然に防止され、安全性を確保するとともに、水路の改修により、施設の機能維持が確保された。</p>		
目標値の実現状況	目標指標値	実績値	達成率
	述べ5,166haの農地への用水供給機能を確保	述べ5,166haの農地への用水供給機能を確保	100.0%
今後の方針	<p>○今後の適正な維持管理の実施により、事業効果の継続的な発現及び地域農業の発展を図る。</p> <p>○策定した機能保全計画に基づき、効率的な整備を進める。</p>		

## 目標②: 農地の利用集積を促進

事業名	県事業名	地区名	事業実施主体	計画期間内の総事業費	主な事業内容
農地整備事業 (経営体育成型)	経営体育成基盤整備事業	道下 他5地区	岐阜県	332,168	区画整理工 暗渠排水工 用水路工 等
関連事業	経営体育成基盤整備事業	午北 他2地区	岐阜県	115,128	換地業務 用水路工 等

進捗状況	区画整理工、暗渠排水工、用水路工等が概ね計画どおり完了した。		
事業効果の発現状況	ほ場整備の実施により、利用集積が目標値以上増加し、農業経営基盤の強化が図られた。		
目標値の実現状況	目標指標値	実績値	達成率
	農地利用集積率 8% → 34%	農地利用集積率 8% → <u>53.5%</u> (+19.5p)	157.4%
今後の方針	<p>○今後も整備された圃場における担い手等への利用集積を促進するため、生産部局と連携し人・農地プラン推進チームを活用した啓蒙普及に努める。</p> <p>○継続地区においては、地元調整を含め、事業の円滑な実施に努める。</p>		

目標③: 麦・大豆の作付拡大、品質向上

事業名	県事業名	地区名	事業実施主体	計画期間内の総事業費	主な事業内容
農地整備事業 (経営体育成型)	経営体育成基盤整備事業	道下 他6地区	岐阜県	395,293	暗渠排水工 用水路工 等
農地整備事業 (地域水田農業再編緊急整備)	水田農業振興緊急整備事業	海津3期	岐阜県	43,850	暗渠排水工
水利施設整備事業 (排水対策特別型)	県営基幹排水対策特別事業	西八間	岐阜県	108,779	排水路工
関連事業	農業水利施設保全対策事業 県営農業体質強化基盤整備 促進事業	森部 他8地区	岐阜県	269,551	排水路護岸工 暗渠排水工 等

進捗状況	<p>○暗渠排水、排水路工等が概ね計画どおり完了した。</p> <p>○一部、地元調整の難航により進捗に遅れが生じたため、次期計画にて引続き実施予定。</p>		
事業効果の発現状況	<p>暗渠排水、排水路整備などの排水対策により水田を乾田化し、麦・大豆の作付拡大、品質向上が図られた。</p>		
目標値の実現状況	目標指標値	実績値	達成率
	麦・大豆作付け可能面積を拡大 9,156ha(H21) → 9,565ha	麦・大豆作付け可能面積を拡大 9,156ha(H21) → <u>9,537ha</u> (△28ha)	99.7%
今後の方針	<p>○今後の適正な維持管理の実施により、事業効果の継続的な発現及び地域農業の発展を図る。</p> <p>○継続地区においては、地元調整を含め、事業の円滑な実施に努める。</p>		

#### 目標④: 農地の安全性向上

事業名	県事業名	地区名	事業実施主体	計画期間内の総事業費	主な事業内容
農地防災事業 (湛水防除事業)	県営湛水防除事業	桑原 他5地区	岐阜県	376,897	機場工 排水路工 等
農地防災事業 (ため池等整備事業) (用排水施設整備事業) (地域ため池総合整備事業)	県営ため池等整備事業	大藪 他9地区	岐阜県	289,318	堤体工 水路工 全体基本計画 等
関連事業	県営湛水防除事業 県営ため池等整備事業	祖父江 他30地区	岐阜県	1,935,927	機場工 排水路工 堤体工 等

進捗状況	平成25年度末までに計画どおりの整備が完了した。		
事業効果の発現状況	排水機場の設置や堤体の改修等により、農地の湛水、被災リスク軽減が達成された。		
目標値の実現状況	目標指標値	実績値	達成率
	農業被害に対する安全性が向上する 農地面積を増加 737haの増	738haの増 (+1ha)	100.1%
今後の方針	<p>○今後の適正な維持管理の実施により、事業効果の継続的な発現及び地域農業の発展を図る。</p> <p>○継続地区においては、地元調整を含め、事業の円滑な実施に努める。</p>		

目標⑤: 耕作放棄地の発生防止

事業名	県事業名	地区名	事業実施主体	計画期間内の総事業費	主な事業内容
中山間地域総合整備事業	県営中山間地域総合整備事業	揖斐川 他23地区	岐阜県	1,772,309	農業用水路、農業集落道、農道整備、ほ場整備等
集落基盤整備事業	県営農村振興総合整備事業	おおの 他2地区	岐阜県	196,223	農業用水路、農業集落道、生態系保全施設等
農地整備事業 (通作条件整備型)	県営農道施設強化対策事業 県営一般農道整備事業 県営広域農道整備事業	羽島中央 他5地区	岐阜県	400,147	農道保全対策工 道路土工等
農道整備事業	県営広域農道整備事業 県営基幹農道整備事業 県営一般農道整備事業 県営農道施設強化対策事業	西南濃3期 他11地区	岐阜県	2,854,503	道路土工 農道保全対策工等
関連事業	同上	郡上東部 他38地区	岐阜県	5,678,230	農業用水路、農業集落道、農道整備、ほ場整備等

進捗状況	平成25年度末までに計画どおりの整備が完了した。		
事業効果の発現状況	<p>【中山間地域総合整備事業】【集落基盤整備事業】 当事業における農業生産基盤整備により農地が整備され、耕作放棄地の発生防止が図られた。</p> <p>【農地整備事業(通作条件整備型)】【農道整備事業】 ○農道整備により、農産物流の合理化がなされ、農業機械の導入による利便性が向上したことで円滑な農業経営が図られた。 ○橋梁の耐震化等により、農地及び農業関連施設への安全な流通経路が確保された。農業生産の維持が図られた。</p>		
目標値の実現状況	目標指標値	実績値	達成率
	総合的な生産基盤整備による耕作放棄地の発生防止面積を増加 1,620haの増	1,627haの増 (+7ha)	100.4%
今後の方針	計画的な基盤整備の実施に努め、地区内の耕作放棄地の発生防止を図る。		

## 目標⑥: 農村生活環境の改善

事業名	県事業名	地区名	事業実施主体	計画期間内の総事業費	主な事業内容
中山間地域総合整備事業	県営中山間地域総合整備事業	揖斐川 他23地区	岐阜県	1,772,309	農業用水路、農業集落道、農道整備、ほ場整備等
集落基盤整備事業	県営農村振興総合整備事業	おおの 他3地区	岐阜県	286,223	農業用水路、農業集落道、生態系保全施設等
農業集落排水事業	団体営農業集落排水事業 低コスト型農業集落排水施設更新支援事業 農業集落排水維持管理適正化事業	相生 他9地区	高山市、中津川市、瑞浪市、飛騨市、郡上市、関ヶ原町、揖斐川町、池田町、坂祝町	273,313	管路設備 污水处理施設 最適整備構想等
地域用水環境整備事業	県営農村環境整備事業(水環境整備型) (小水力発電整備型)	加子母小郷 他11地区	岐阜県	451,245	親水・景観保全施設 小水力施設整備等
関連事業	県営中山間地域総合整備事業 県営農村振興総合整備事業 団体営農業集落排水事業	郡上北部 他12地区	岐阜県 本巣市	3,921,329	農業用水路、農業集落道、農道整備、ほ場整備等

進捗状況	<p>○農業用水路、農業集落道、污水处理施設等、概ね計画どおり完了した。</p> <p>○一部、法手続等の遅延により進捗に遅れが生じたため、次期計画にて執行予定。</p>		
事業効果の発現状況	<p>【中山間地域総合整備事業】【集落基盤整備事業】 当事業の実施により、集落の防災、快適性が改善された。</p> <p>【農業集落排水事業】 当事業により、管路設備、污水处理施設が整備され、農村生活環境が改善された。</p> <p>【地域用水環境整備事業】 ＜水環境＞ 管路上部の敷地を遊歩道及びせせらぎ水路に整備することで、雑草の繁茂やゴミの不法投棄など周辺集落に及ぼす悪影響を除外でき、安全性・快適性の向上により地域住民に憩いと安らぎをもたらすことが出来た。</p> <p>＜小水力＞ 農業用水が有する再生可能エネルギーを活用した小水力発電施設の整備により、土地改良施設等の維持管理費軽減による地域農業の安定、CO2削減による環境負荷軽減を図ることが出来た。</p>		
目標値の実現状況	目標指標値	実績値	達成率
	安全性・快適性が向上する集落を増加 69集落の増	安全性・快適性が向上する集落を増加 67集落の増 (△2集落)	97.1%
今後の方針	<p>○継続地区において、事業効果の早期発現及び地域農業の発展に向け、計画どおりに完成させる。 (継続地区完了後に目標指標値達成の見込み)</p> <p>○発電所整備後は、適正な運用により事業効果の継続的な発現及び地域農業の発展を図る。</p>		